

令和7年度仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業
「書つくしんぼ」を開催しました

令和7年8月7日
仙台市太白障害者福祉センター

令和7年7月26日（土）に「書つくしんぼ」を開催しました。

今回の教室は7名の参加があり、講師として「大塚 耕志郎 氏」にご協力いただきました。

書つくしんぼの内容として、文字の成り立ちについての話から、筆・小筆のみならず割りばしや綿棒など色々なものを使いながら書道に取り組み、その後、はがきに暑中見舞いをイメージし、文字を書きました。

文字の成り立ちの話では、昔からある祭りや季節にちなんだものよりお話頂き、文字に対するイメージを膨らませることができました。実際に書き始める場面では、筆の使い方や力が入る所での身体の使い方、筆の動きが個々の体によって違いが出ること、色々な道具を使用してみると、それぞれの味わいのある文字になることなど、様々な視点から書に触れることができるよい機会になりました。

参加された方からは、「満足」「来年もこの時期に開催して欲しい」「（開催時について）教えてほしい、電話で（申し込み用紙を）とりにくる」などの感想が聞かれておりました。

今後も、参加された方に有意義であったと感じるような講座を企画して参りたいとおもいます。

